

周術期管理に少し不安を感じる…。  
もっと周術期管理を学んでみたい！  
そんな動物看護師の方へ

# 動物看護師のための 周術期管理継続学習講座

JVNAでは昨年開催した周術期管理セミナー時に、参加者191名を対象にアンケートを実施しました。187名、約98%の方が周術期管理を日常的に業務としているが、95%の方が自己の知識に満足しておらず、また不安を感じながら周術期管理に携わっていることが分かりました。そして、多くの動物看護師がもっと勉強したい、学習の場が欲しいと望んでいることを実感し、「動物看護師のための周術期管理継続学習講座」を企画しました。動物たちに安全で安心な手術を提供するためにも、周術期管理に携わる私たち動物看護師のスキルアップが必要不可欠です。じっくり学習を積み重ね、自信に繋げることで、より良い仕事ができるようがんばってみませんか？

**現在周術期管理に携わっている方だけでなく、これから学んでいきたい方もぜひご参加下さい！**



## 講座詳細

全5回(約2年半)の講座をスタンプカードを利用して受講状況を確認し、全て受講終了後、終了テストにて修了証を発行します。また、講座ごとの受講も可能です。

**開催地** 東京 **受講料1開催** JVNA会員(正・一般)：¥7,000 非会員：¥10,000

**講師** 講義内容により異なる **日時** 決定次第HPにてご案内

※受講の際は必ず会員証をご持参下さい。確認出来ない場合は非会員料金となります。



### 講座①

「動物看護師として」周術期管理を学ぶ！ PartI ～麻酔薬の管理と副作用の理解～

- ①麻酔薬の作用機序 ②トランクライザー、鎮痛薬の作用と副作用
- ③全身麻酔薬の作用と副作用

「動物看護師として」周術期管理を学ぶ！ PartII ～麻酔薬の循環・呼吸器への作用と理解～

- ④麻酔管理に関わる呼吸器の生理学 ⑤麻酔管理に関わる循環器の生理学
- ⑥麻酔による呼吸機能の抑制とその対応 ⑦麻酔による循環機能の抑制とその対応

平成26年  
9月15日

実施済

### 講座②

「動物看護師として」周術期管理を学ぶ！ PartIII ～麻酔薬モニタリングの実際～

- ⑧ 麻酔モニタリング指針 ⑨ 五感を使った麻酔モニタリング
- ⑩ 麻酔モニター装置を用いた麻酔モニタリング ⑪ 麻酔記録

平成27年  
3月8日

実施済

### 講座③

「動物看護師として」周術期管理を学ぶ！ PartIV ～疼痛管理についての理解～

- ⑫ 獣医学領域で使用される鎮痛薬の分類 ⑬ 鎮痛薬の作用と副作用
- ⑭ 痛みの評価とその管理 ⑮ 疼痛管理の実際

平成27年  
7月26日

実施済

### 講座④

「動物看護師として」周術期管理を学ぶ！ PartV ～その他:術前絶食・術後栄養管理など～

- ⑯ 術中・術後の輸液管理 ⑰ ICU 管理 ⑱ 術前絶飲・絶食 ⑲ 周術期栄養管理

平成28年  
2月7日

実施済

### 講座⑤

**開催日** 2016年8月28日(日) 12時～17時

16:30～17:00はすべての講義を受講された方対象の終了テストになります。

**場所** 渋谷シダックスホール6F Dホール

**講師** 腫瘍科：林宝謙治先生(埼玉動物医療センター院長)

整形外科：枝村一弥先生(日本大学 獣医外科学研究室 准教授)

**受講料** JVNA会員(正・一般)：¥7,000 非会員：¥10,000

**お申込み** 協会HPにて受付 <http://www.jvna.or.jp>

「動物看護師として」周術期管理を学ぶ！ 疾患別周術期管理「腫瘍科」「整形外科」

先着  
100名!